

5周年記念シンポジウム

～弥生を語る4人衆@神崎遺跡～

令和6年

日時

1月21日(日)

13:00開演

(12:00開場・17:00終了予定)

場所

綾瀬市

オーエンス文化会館

小ホール

(綾瀬市深谷中1丁目3-1)

神崎遺跡は、東海地方から移住してきた人々が造ったムラだと考えられており、平成23年に国の指定史跡となりました。その後史跡の整備が行われ、令和5年度には史跡の整備が完了して5周年を向かえました。神崎遺跡が発見されたころから現在までの間に、全国各地で調査事例が増え、弥生時代の評価も変化してきました。このような中で、改めて本遺跡をみつめ、本遺跡の意義を論じます。

定員

150名

申込方法

●電話:0467-70-5637(直通)

●メール:wm.705637@city.ayase.kanagawa.jp

●市HP:申込みフォーム

申込期限:令和6年1月4日(木)～1月19日(金)

●スケジュール●

※途中で質疑応答、休憩時間あり。

13:05～14:05 基調講演 石川 日出志 氏 (明治大学教授)

14:15～14:45 講演 1 立花 実 氏
(伊勢原市教育委員会 歴史文化推進担当部長)

14:45～15:15 講演 2 井上 洋一 氏
(綾瀬市歴史文化アドバイザー)

15:30～16:50 シンポジウム
コーディネーター:白石 哲也 氏(山形大学准教授)
パネラー:石川氏、立花氏、井上氏

●お問い合わせ●

綾瀬市役所 生涯学習課 市史文化財担当

★電話:0467-70-5637(直通)★

